

平成24年7月14日の大雨による福智山ダム洪水調節の状況について

◇洪水調節について

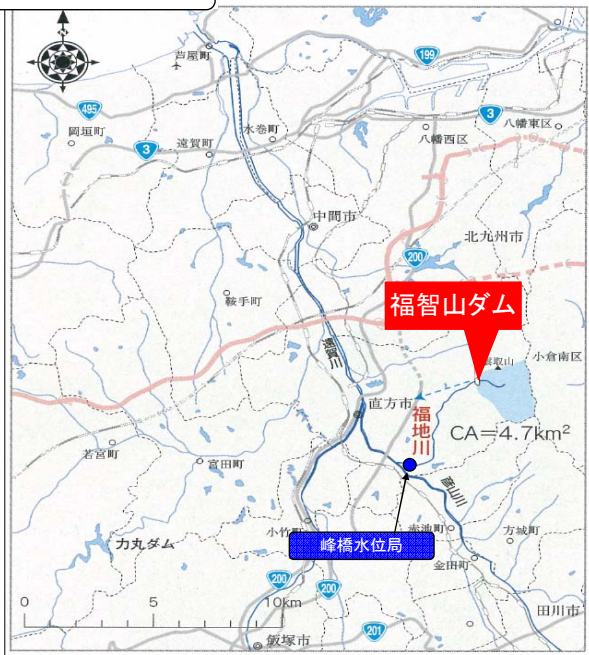
◆平成24年7月13日から降り出した雨は、梅雨前線の活発化に伴い、福智山ダム周辺では、7月13日8時から14日17時まで、累計雨量で222ミリに達しました。

◆福智山ダムでは、14日5時08分に洪水量に達したため洪水調節を開始しました。

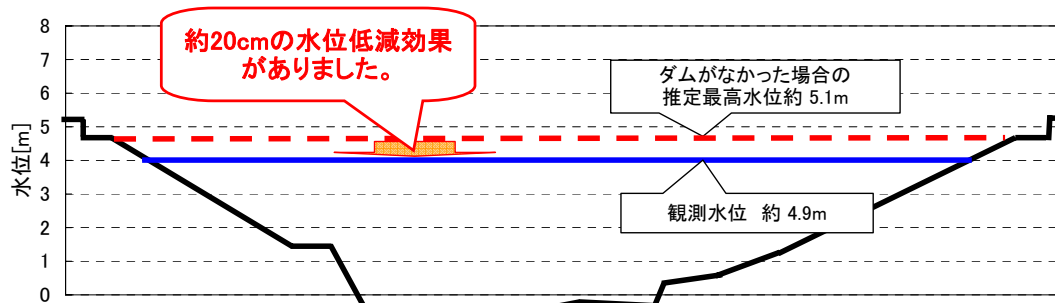
◆14日4時からの1時間雨量は61ミリを観測し、6時11分にはダムへの流入量が毎秒約24立方メートルとなりました。このうち、毎秒約18立方メートル分をダムに貯留することで、ダムからの放流量を毎秒約6立方メートルまで低減しました。

◆この洪水調節により、福智山ダムから下流の峰橋水位局地点では約20センチの水位を低下させたものと推測されます。

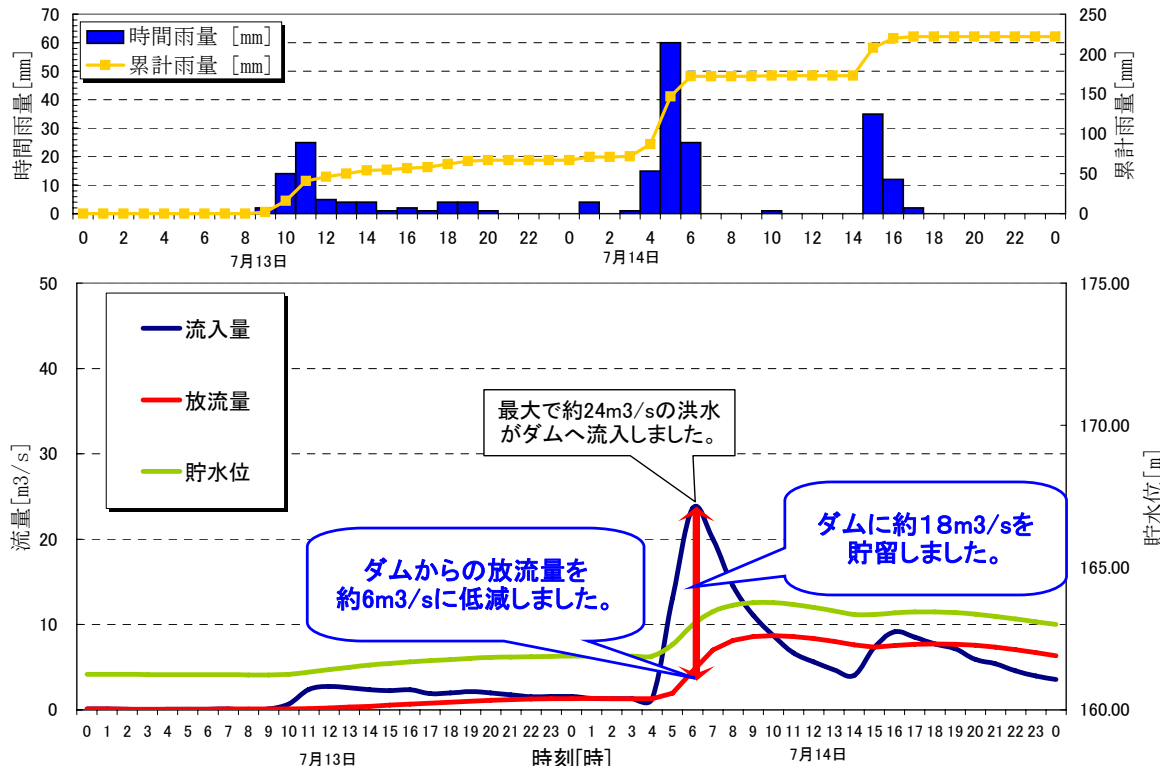
◇ダム位置図



◇峰橋水位局地点の水位比較



◇福智山ダムの諸量および降雨量



※速報値であり今後内容を変更する場合があります。